



岐阜北週報

11月 ローターリー財団月間

□ 題 字	前田 吉彦	□ 会 長	前田 吉彦	
□ 例 会	毎週水曜	□ 副会長	安藤 重広	2020-2021
□ 会 場	都ホテル岐阜長良川	□ 幹 事	林 隆行	No.1814
		会報委員長	近藤 祐司	20.11.18

前回の記録

第 1813 回 例会 11 月 11 日 (水)
卓話 (1)
100万\$

担当：松野会員

本日の予定

第 1814 回 例会 11 月 18 日 (水)
献血例会 (1)
12 時～岐阜キャッスルイン
1F レストラン モンテ
13 時 30 分～新岐阜献血ルーム
担当：社会奉仕委員会

次回の予定

第 1815 回 例会 12 月 2 日 (水)
慶祝行事
卓話 (2)
定例理事会

担当：社会員、古野会員

会長挨拶【前田 吉彦 会長】



皆さん、こんにちは。今日の話は、先週、川崎財団委員長もクラブフォーラムでお話をいただきましたが、若干付け加えて、ロータリー財団についてもう少し詳しくお話をします。今年の私の会長挨拶のテーマは、新しい会員に少しずつでもロータリーのことを知っていただくことです。ほとんどの方が、知っていることからかもしれませんがお付き合いください。

ロータリー財団はロータリアンの寄付によって運営されています。その使命はロータリアンが健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすることです。

主な活動は、ポリオプラス、ロータリー平和

会長挨拶 続き

フェロシップ、地区補助金等の補助金、ロータリー学友などがあり、その資金に使われています。

寄付をしたロータリアンに対して様々な表彰があり、毎年100ドル以上寄付すると財団の友になります。また、累計1,000ドル以上寄付をするとポールハリスフェローとして表彰され、1,000ドルごとに金額に応じたバッジがもらえます。250,000ドル以上寄付をすると、国際ロータリー世界本部17階のギャラリーに肖像写真が飾られ、タッチスクリーンの案内版で略歴とビデオが紹介されます。アーチクラフソサエティーといいます。クラブに対しては、100%ロータリー財団寄付クラブ、100パーセントポールハリスフェロークラブ、があり、皆さんの意志の下、引き続き更新しております。ロータリークラブにはそんな特徴のある団体だということを再度認識していただければと思います。ご紹介させていただきました。では、本日もよろしくお願いいたします。

出席報告

会員数：38名
出席数：31/38名
出席率：81.58%
欠席者：7名（出席免除 2名 86.11%）

ニコニコボックス委員会（敬称略）

- ・森本 時夫：片桐会員に感謝。
- ・長野 鉄司：紅葉がきれいになりました。
- ・西垣 康紀：コロナだけではなく風邪にも気を付けましょう。

委員会・同好会報告事項（敬称略）

- ・親睦交流委員会
クリスマス例会について
12月26日（土）開催予定
今回は会員のみのお出席で行う予定です。

幹事報告事項（敬称略）

- ・マスクの配布について
ロータリークラブのPR強化のため配布します。ご自身で使用しても、他の人に差し上げては構いません。
- ・四日市ロータリークラブ30周年記念誌を回覧しますのでご覧ください。

例会行事 卓話（1）

- ・担当 松野 秀計 会員



松野会員より、下記卓話をいただきました。

- ・ダイエット成功談
- ・「大陸横断世界旅行」ダイジェスト版
以前にも7回にわたりお話ししていただきました「大陸横断世界旅行」を今回は1回のダイジェスト版にてお話しいただきました。
北京留学中に、日本への輸入業にて稼いだ、

例会行事 卓話（1）続き

250万円を元手に、中国からエジプトまでの計32か国を、1988年7月6日から同年12月20日まで、168日間にわたる世界旅行。
ソ連入国時には偽造パスポートの疑いをかけられたり、ローマでは窃盗集団に会ったりと、トラブルにも見舞われたようですが、当時、行きたいと思っていた「トルコのパムッカレ」「ローマのトレビの泉」にも行け、貴重な体験をなされた世界旅行でした。

次回例会のご案内

第1815回例会 12月2日（水）
卓話（2）

担当：辻 博会員・古野登喜夫会員

11月担当 井戸憲一郎